

青団 3-4・2-4・1-3

体育祭本番までの準備期間は、どの係も優勝するためにとても頑張っており組んでいました。

今年の体育祭は、雨が降ったので2日に分けられました。1日目は、体育館で行われました。体育館では、大縄跳び、綱引き、玉入れ、障害物リレーが行われました。

青団は、どの競技にも本当に頑張っていました。特に、大縄跳びは練習なしで本番を迎えたとは思えないぐらいに3年の人たちは跳べていました。綱引きもとても強かったです。でも、玉入れは少し残念な結果になってしまいました。

障害物リレーは、1日目の競技の中で一番盛り上がりました。見ていても楽しかったです。

初めて経験した日野高の体育祭はとても盛り上がって楽しかったです。 1-3 久田レポ



体育祭当日 1週間前からの準備期間では、短い時間の中で3年生を中心にどの役割の所も色々な指導をしてもらいながら みんなが協力しあって取り組んでいました。

体育祭当日 2日目は、天気もよく午前中には残っていた競技が全て行われました。

どの競技も盛り上がった中で3,2,1学年が集まってチームが 組まれた団対抗リレーは学年が1つになり応援にも熱が入り、特に盛り上がりました。

体育祭を終えて思うことは、雨が降ったりもしたけど初めて体育館でもできたし2日間もできたのでよかったし、時間が一瞬に思えてとても楽しかったしすごく思い出に残る体育祭になりました。

2-4 川西レポ

報道委員News
2011.7.22発行



体育祭の準備には一週間が用意され、短い期間の間に生徒の力と思いが凝縮した。係間での物の貸し借りやアドバイスを掛け合う等、仲が良くて学年の隔たりは感じられなかった。そして、多くの係が放課後や土・日を返上して忙しく活動していた。中でも、衣装やバックはギリギリまで作業をし、ダンスは練習に気合いと元気が入り過ぎ、真下にある職員室から場所を移動するようにとの苦情がきたくらいだ。しかし、苦情がきたくらいでは止まらない情熱の声は、校内何処にいても耳を掠めていた。

今年の体育祭は 2 日間にわたって行われたが、2 日目には 1 日目の雨が嘘のように晴れ渡り、夏空が顔を覗かせていた。

午前中には 1 日目に行われなかったリレーや綱引きをし、優劣差の無い競技に応援は白熱し、それに呼応するかのように日差しは燦々と降り注いだ。そして、午後からは 3 年生が一番力を入れたであろうダンスが披露された。

最初に踊る青団は、青と白の 2 色を用いて団のイメージである夏・海・空を表現した衣装を身に纏い登場した。可憐で元気な踊りと衣装の相乗効果で爽快さが引き立ち、加えて、頭上に広がる青空は、まるで青団のために用意された舞台のようであった。一番手だったにも拘らず、声は響き渡り、笑顔もはじけ、観客を魅了して離さなかった。

3-4 石岡レポ

